

ガネフォが生んだ友情

ガネフォ水球

村上(本郷)順三 (80歳)

(成城大学出身)

スペイン在住の房野康滋さん(以降は「彼」と呼ぶ)とは、ガネフォと一緒に出場し、ともに日本のゴールを守ったチームメイトで、その当時は手紙、現在は電子メールなどでお互いに情報交換する間柄です。

その彼とのこれまでの出会いや思い出を振り返ってみたいと思います。

私も彼も京都生まれの京都市育ちで、高校は京都府立山城高校(サッカーの釜本選手や阪神タイガースの吉田義男選手が卒業)で、私の1年後輩になります。

部活動は水泳部に所属し、在学中に水球競技では京都で優勝し、昭和32年(1957年)9月に静岡県・浜松市で開催された第12回国民体育大会でも準優勝の成績を収めました。水球のポジションは、彼が「ゴールキーパー」で、私がゴール前を守る「フルバック」でした。

大学は、私が東京・世田谷の成城大学へ進学し、彼はさらに水球の名門「日本大学」へ進学。大学時代は敵・味方に分かれて戦いましたが、ガネフォでは、日本のゴールを一緒に守った仲です。

ガネフォから帰国した翌々年の昭和40年(1965年)に、彼と桑原重治君が、二人でドイツへ水球修行に行くという話を聞きました。(桑原重治君は成城大学で私の1年後輩。桑原君はフォワード、私がバックで毎日毎日、日が暮れるまで成城プールで水球の練習をした仲で、桑原君は東京とメキシコの両オリンピックに出場し、その後、日本水球チームの監督となった人物です。また、ガネフォに出場した桑原和司さんの弟です。)

ドイツへ出発の日に彼等を横浜港へ見送りに行くと、横浜港の大栈橋には彼のお姉さんが京都からわざわざ見送りに来ておられ一緒になりました。

彼等が船から投げたテープをお姉さんと一緒に持ちながら、二人の健康と無事を祈りました。そして2年後、桑原君は帰国し、京都市内でプールの経営や当時日本ではめずらしいマクドナルド店の経営を行っていましたが、今から7年前に亡くなりました。とても残念に思っています。

一方、彼は帰国せず、私の結婚した翌年の昭和43年(1968年)にスペインの女性ペピータさんと結婚し、長女のモンセラードちゃん、長男のジュゼップ

君を授かり、幸せな生活を送っております。今では、お孫さんにも恵まれ、孫に日本語を教えているとの事です。

昭和58年（1983年）夏。彼は奥さんと二人の子供を連れて初めて日本に帰国しました。新幹線で東京駅に到着すると聞き、山城高校水泳部同期の森宏次さん（ガネフォ会員）と共にプラットフォームへ出迎えに行ったことを思い出しました。18年ぶりに帰国した事から日本大学を中心とする水球関係者が盛大な歓迎会を催しました。その時、ガネフォ水球の在京者全員が集まり、久しぶりに彼との交流が叶いました。

（右 写真）



在日中に彼の家族全員で、横須賀の我家に来てくれました。我家では、外国人が初めて宿泊するという事で、どう対応すれば良いか分かりませんでした。家族全員で精いっぱい歓迎をし、翌日には私の車で鎌倉・江の島方面を案内した後、小田急ロマンスカーで東京に戻りました。後にも先にも外国の方が、我家に宿泊したのはこれが最初で最後でしょう。

お土産にスペインの彫刻（ドン・キホーテ）を頂きましたので、私は日本の「ひょうたん」と伊勢志摩の「真珠セット」をプレゼントしました。また後日、私が書いた掛け軸（宝船）なども贈呈しました。

彼が、次に我家へ来訪してくれたのは、平成3年（1991年）。我家を新築し



房野一家の来訪（房野さんが撮影）

ている時でした。仕事で来日したと言って「新築祝」を持って来てくれました。これが2度目の横須賀来訪です。

3度目は、長女のモンセラードちゃんと一緒に水仙や梅の咲く時期に来訪してくれましたので、近くの名所「田浦梅林」へ案内したのですが、とても寒かったのを覚えています。

それから何年かして、今度は私がスペイン・バルセロナ近郊のリョレット デ マールにある彼の自宅を訪問しました。私達の銀婚記念旅行の平成4年（1992年）の秋でした。

スペインを中心にフランス・イタリア等への海外旅行の計画を立て9月に渡航、途中で彼の自宅を訪問するという計画にしました。彼はバルセロナ空港まで迎えに来てくれました。そして自動車で彼の自宅に着いてびっくり！

大理石をふんだんに使った4階建(・o・)エレベーターとプール(◎◇◎)♪各室にはバス・トイレが付いていて(@□@;)!!映画に出てくるような大豪邸でした。妻の弘子と共に家族の皆さんとお会いするのは、約10年ぶりの事でした。大歓迎を受け、食べきれないほどのご馳走も出ました。時間を忘れて楽しいひとときを過ごし、ホテルに戻ったのは、夜中の25時を回っていました。

2度目のスペイン訪問は、私が伊藤忠飼料を定年退職した半年後の平成10年（1998年）5月の季節の良い頃でした。

私の義兄（姉の夫）平井友之助さんと二人で1か月間にわたり、彼の所有する海岸にあるアパートの一室をお借りして、そこを起点にポルトガル、スイス、ドイツ、オーストリア、フランスを見て回りました。なお、スペインに入る前に友之助さんの会社があるイギリスのロンドンに3日間滞在し、バッキンガム宮殿やビッグベン、その他いろいろな名所を観て回りました。

スペイン滞在中には本場の水球競技も観させてもらいました。その時、成城学園高校の水泳部顧問だった十文字先生とも一緒に観戦し、皆で夕食も共にしました。楽しい1か月間のヨーロッパ旅行でした。こんな豪華な旅行が出来たのも彼のお陰です。

また、彼が日本への用事で一時帰国すると聞いた時は、必ず菅久キャプテンの経営する六本木の「クイーンズQ」でガネフォ会を開催し、在京メンバーだけで会いました。（右写真）

彼との友情は、ガネフォ以来55年間続いており、これからも二人が元気なうちはまだまだ続く事でしょう。

お互いに残り少ない人生を健康で頑張りましょう……



左手前（私）村上

右端 房野